

消防団に関する各種制度について

消防団協力事業所表示制度

「消防団協力事業所表示制度」とは、従業員が消防団に相当数 入団するほか、消防団に資機材を提供するなど、消防団活動に

協力する事業所を顕彰する制度です。認定 を受けた事業所は、取得した表示証を提 示できるほか、自社ホームページなどでも 広く公表し、地域貢献活動をPRできます。



「消防団協力事業所表示制度」表示マークト

機能別団員・分団制度

「機能別団員・分団制度」とは、入団時に決めた特定の役割や 活動に参加できる制度です。災害時はもとより平常時において も、持っている能力や技術を活かして、地域に貢献することが できます。

機能別団員の例 大規模災害団員/消防職団員OB団員

機能別分団の例 予防広報分団/事業所分団

学生消防団活動認証制度

「学生消防団活動認証制度」は、消防団員として活動した学生に 対し、市町村長が「学生消防団活動認証証明書」を交付する制

度です。この疑明書は 就職活動の自己PRな 210 200 とで活用できます。な お、本制度は大学や経 済団体へ周知されて います。



消防団の主な待遇について

多くの市町村で年額報酬(数万円程度)や災害活動または訓練 に出動した際の出動手当(一回あたり数千円程度)などが支給 されます。また、以下のような待遇もあります。

公据设言辅信

再防団活動中に負債した場合の 搭信制度があります。

貨物団活動に必要な被製が賃与 されます。

災蓋補償金

- 定期間以上勤務して適回した際 には、辺陽両償金が支給されます。

職務にあたって功労、功績があった 場合には、複彩されます。

【編集後記】「記録的大雪」

昨年12月から本年1月にかけて日本海側を中心に記録的大雪となった。気象庁によると、 東北地方や北陸地方などの19地点で72時間降雪量が観測史上最多の記録を更新したとい う。偏西風の蛇行で大陸からの寒波が流れ込んだことと、日本海の海面水温が平年よりも 高く大量の水蒸気が供給されたことが重なったのが原因とのことである。

この記録的大雪で関越自動車や北陸自動車道で千台を超える車が立ち往生したり、また、 除雪作業中の事故や屋根からの落雪などにより多くの方が亡くなられたりしている。

日頃からこまめに気象情報や道路情報をチェックするとともに、不要不急の外出や車の 運転をできるだけ避けることも必要である。また、屋根の雪下ろし等の除雪作業では、「作 業は家族や隣近所にも声をかけて2人以上で!」、「低い屋根でも油断は禁物!」といった 命を守る事故防止 10 箇条というのがあるので、除雪作業をする方は今一度確認をしていた だきたい。

地域防災に関する総合情報誌 迎直防災 2021年2月号 (通巻36号)

- ■発 行 日 令和3年2月15日
- ■発 行 所 一般財団法人日本防火・防災協会
- ■編集発行人 西藤 公司

〒 105-0021 東京都港区東新橋 1-1-19 (ヤクルトビル内)

TEL 03 (6280) 6904 FAX 03 (6205) 7851

URL https://www.n-bouka.or.ip

■編集協力 近代消防社